

## 1. 施設の運転期間

	第1工場1号炉	第2工場1号炉	第2工場2号炉
運転期間	11/1~30	11/1~30	11/18~30

## 2. 廃棄物の処理状況

	第1工場1号炉	第2工場1号炉	第2工場2号炉	合計
一般廃棄物(t)	4,236.1	4,382.7	1,730.9	10,349.7

## 3. 設備にたい積したばいじんの除去を行った日

【実施頻度：施設停止中に随時】

	第1工場1号炉	第2工場1号炉	第2工場2号炉
温度調節器	—	—	—
集じん機	—	—	—
触媒脱硝装置	—	—	—

## 4. 施設の運転に係るデータ（連続測定値）

	第1工場1号炉	第2工場1号炉	第2工場2号炉	維持管理基準
燃焼ガス温度※1(℃)	884	894	851	800℃以上
集じん機前ガス温度※1(℃)	150	150	146	概ね200℃以下
排ガス中のCO濃度※1,2(ppm)	5	7	19	100ppm以下

## 5. 排ガス中のばい煙測定結果

【測定頻度：2か月に1度】

	第1工場1号炉	第2工場1号炉	第2工場2号炉	排出基準
測定位置	煙突測定口	—	—	
測定日	11/5	—	—	
測定結果が得られた日	11/27	—	—	
ばいじん※2(g/Nm <sup>3</sup> )	<0.001	—	—	0.08
硫黄酸化物(Nm <sup>3</sup> /h)	0.0058	—	—	第一工場：12.389 第二工場：12.186
窒素酸化物※2(ppm)	34	—	—	250
塩化水素※2(mg/Nm <sup>3</sup> )	1	—	—	700

## 6. 排ガス中のダイオキシン類測定結果

【測定頻度：1年に1度】

	第1工場1号炉	第2工場1号炉	第2工場2号炉	排出基準
測定位置	—	—	—	
測定日	—	—	—	
測定結果が得られた日	—	—	—	
ダイオキシン類(ng-TEQ / m <sup>3</sup> N)	—	—	—	1

※1 日平均値の測定期間における平均値です。

※2 ガス中の酸素が12%の状態に換算した値です。

## 1. 最終処分場について

場所	廃棄物の種類	埋立量 (m <sup>3</sup> )	埋立開始日	埋立終了日
北東側	集塵灰固化物	11,884	昭和55年4月1日	昭和58年3月28日
北西側	集塵灰固化物	39,938	昭和58年3月27日	平成11年7月30日

## 2. 施設の点検結果

	点検対象施設				
	擁壁等	覆土	側溝	看板等	
点検日	令和7年11月26日	令和7年11月26日	令和7年11月26日	令和7年11月26日	令和7年11月26日
点検方法	目視	目視	目視	目視	
点検結果 (異常の有無)	無	無	無	無	
必要な措置を講じた日と内容	日付け				
	内容	無	無	無	無

## 3. 水質検査結果

測定頻度：周辺地下水：1月1回（全項目は年1回）

：点検井戸：3月1回（全項目は年2回）

分析項目	周辺地下水	
	3号井戸	5号井戸
電気伝導率 mS/m	26.5	22.2
塩化物イオン濃度 mg/L	17	16
採水日	令和7年11月6日	令和7年11月6日
報告日 (検査結果の得られた日)	令和7年11月28日	令和7年11月28日